

# 児童発達支援 自己評価表（職員による評価）

公表：令和7年2月

事業所名：こども発達支援センター

こども発達支援センター通園職員：12名

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	3	1	親子で通っていただく施設の為、人数に対してスペースが狭いと感じることもありますが、設定内容によっては空き部屋を活用したりやパーティションを開けて活動を行ったりして、工夫しています。
	2 職員の配置数は適切であるか	7	2	3	人員不足で常に追われながらの業務となっていますが、業務分担や互いの負担量を考慮した声の掛け合い等を行い、協力する中で人数の足りなさをフォローしています。医療型は、セラピストや看護師の配置もあり、他職種との連携が取れる環境になっており、お互いに応援体制をとりながら行っています。
	3 生活空間は、子どもに分かりやすい環境になっているか。また、事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	0	0	お子さんの難しさに応じて“掲示物を最小限にする・写真や文字等でスケジュールを伝える”等、過ごしやすい環境調整を心がけています。また、危ない箇所等は事前にお伝えするようにし、安全に過ごせるようにしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	11	1	0	登園人数に応じて狭さを感じることもありますが、活動によって他の部屋やパーティションを開けて行う等、活動内容によって、広い空間を確保して取り組むようにしています。また、日々玩具や備品等の消毒及び掃除等を行い、清潔を保てるようにしています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	11	1	0	お子さんに携わっている各職種の職員との連携を深め、適宜振り返り等を行い、集団での療育につなげています。また、保育計画ミーティングを行い、PDCAサイクルに近い流れで保育を実施し、保育の質を高めています。しかし、業務内容に応じて、PDCAサイクルにそって行えていないこともあり、時間を有効活用しながら、業務を行う意識を高める必要性を感じています。
	6 保護者等向けアンケートや評価表を活用する等により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12	0	0	センター独自のアンケートや法人全体のアンケートを年2回実施し、保護者様のニーズ把握を行い、より良い支援につなげています。
	7 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	1	0	センター内の掲示やホームページでの公開を実施し、広く周知していきます。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
業務改善	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1 1	1	0	定期的に第三者委員による評価を受けており、業務改善及び業務効率化にむけてのご意見や十分取り組んでいる点等をお聞かせいただいています。不足している点については改善につなげています。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1 2	0	0	まだまだ十分とは言えませんが、研修の機会を確保し、スキルアップにつなげていきます。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	1 2	0	0	年間2回、個別支援計画書作成前に保護者様との懇談の中でニーズや課題等の共有を行い、客観的な視点で分析し、個別支援計画書を作成しています。また、担任間との振り返りや兼務職員及びクラス担当セラピストとの連携も強化し、お子さんの支援につなげています。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1 2	0	0	センター独自のアセスメントシートを使用しています。アセスメントシートは適宜見直しを行い、より活用しやすいシートにしています。
	12 個別支援計画書には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	1 2	0	0	ガイドラインの項目（5領域）に基づき個別支援計画書を作成しています。また、児童発達支援管理責任者や担任間で目標や取り組み内容を協議し、個別支援計画書に反映させています。
	13 個別支援計画書に沿った支援が行われているか	1 1	1	0	保育内容と計画書のつながりが薄いと感ずることもあるため、定期的に計画書の目標を確認する等の工夫行っています。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	1 2	0	0	主に、主担任が活動のベースを考えていますが、実践していくにあたり、担任間で具体的に組み立て実施しています。また、兼務職員及びクラス担当セラピスト等で連携しながら保育を組み立てています。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1 1	1	0	保育内容がマンネリ化していると感じる場面もあるので、日々情報を収集し、活動内容も更新して行きたいと思えます。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画書を作成しているか	1 2	0	0	集団場面や個別場面の様子を踏まえて、個別支援計画書を作成しています。
17 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1 2	0	0	引き続き、活動について共有したり、事前の打ち合わせや役割分担を行ったりし、よりよい支援を行います。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	18 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	3	0	午後保育がある場合、その日の内に振り返りができない場合があります。しかし、後日時間を作ったり、週一回のミーティングでまとめて振り返りを行ったりする等して、気付いたことや情報の共有を行っています。
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	2	0	個人の記録について、記載しきれていないこともあります。重要となる記録については、話し合いの中で改善に努めています。また、支援の検証や改善に繋がられていないこともまだまだあると感じているので、意味のある記録となるよう、書き方の改善を行っていきます。
	20 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	12	0	0	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しを実施しています。達成した目標は、お子さんの成長に応じて、適宜新たな目標を設定し、その目標に沿った支援を行っていきます。
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業のサービス担当者会議、関係機関や施設との連携会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	0	0	各種会議に応じて、ふさわしい職員が参画するようにしています。しかし、業務の都合上、難しいこともあるので、可能な限りケース担当職員が参画できるようにしています。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	12	0	0	相談員や保健師、幅広い分野の関係機関の職員等との連携を深めるようにしています。しかし、不十分な面もあるので、より一層の連携意識を高め、より良い支援につなげていきます。
	23 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合は、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	12	0	0	お子さんに応じて、関係機関と連携した支援を行っています。引き続き、関係機関との連携を強化できるよう、連携の頻度を高め、情報共有を行っていきます。
	24 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	12	0	0	入園時に、通われている病院や事業所等を聞き取り、必要に応じて情報を収集・共有しています。引き続き、連携が行える体制を保っていきます。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11	0	1	必要な事は療育のまとめ等、書面におこして情報提供をしています。また、地域の保育所や認定こども園、幼稚園や学校等への入園及び入学される際には、可能な限り事前に見学に来ていただいています。情報共有や相互理解に努め、引き続き、安心して新しい生活がスタートできるよう、支援していきます。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11	0	1	
	27 専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	2	0	可能な限り研修には参加するようにしていますが、十分な助言は受けられていないように思っています。研修等に参加する機会や助言等を受けることを検討していきます。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	28 他機関・施設を合わせて利用されているケースに対して、保護者の話や訪問等を通して、連携や情報共有をした支援を行っているか	1 2	0	0	保護者様から他施設利用時の様子等の話を伺い、情報共有を行っています。引き続き必要に応じて訪問を行い、相談員とも連携を図り、情報共有を行っています。
	29 各市町の自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	1 1	0	1	協議会について「知らない/行ったことがない」という職員もいるため、会議の内容について報告書を作成し、より一層共有していけるようにします。業務の体制上、保育士が参加できていない現状もありますが、引き続き、可能な限り複数の職員が参加していけるよう、体制を調整します。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	1 2	0	0	親子で通園されていることもあり、保育時間内に保護者様と話をしています。また、必要に応じて個別に懇談する時間を確保し、お子さんの姿や課題を共通理解していけるようにしています。
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して特別な支援を行っているか	1 2	0	0	保護者支援として、学習会等を実施しています。保護者様の意向に沿った内容を可能な限り取り入れ、よりよい保護者支援となるように努めています。
保護者への説明責任等	32 重要事項説明書、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1 2	0	0	利用者の方々に理解していただけるよう、分かりやすく丁寧に説明することを心がけています。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画書」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画書の同意を得ているか	1 2	0	0	ガイドライン（5領域）に基づき、個別支援計画書を作成しています。作成後は保護者様にご説明し、同意を得ています。
	34 保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	1 2	0	0	懇談時間を確保することが難しい場合もありますが、保護者様からの相談内容を傾聴し、可能な限り内容に応じた支援を継続していきます。
	35 保護者同士が話したり相談したりできる環境を作れているか	1 2	0	0	場を設けてはいますが、不足はないか等実施したことを検証し、適宜改善に向けて対応を検討していきます。
	36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1 2	0	0	苦情については、苦情に対応する体制を整えています。また、当センター以外に苦情等を申し出ただけの機関の連絡先を重要事項説明書等に記載し、契約時に説明しています。
	37 定期的に保護者への伝達や会報発行等を行い、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1 2	0	0	保護者様に伝達する必要がある内容については、タイムリーにお伝えするにしています。また、“すてっぷ通信”として毎月保護者様に行事予定や活動報告、給食の献立等の発信をしています。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	1 2	0	0	“名前をフルネームで記載しない・イニシャルを使用する・ブログ等で掲載する写真は個人が特定されないようにする（保護者様の意向に応じる）”等、十分な配慮を引き続き行います。
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	1 2	0	0	わかりやすく丁寧に意思の疎通をしたり、情報伝達したりするよう心掛けます。
	40 各市町の機関や地域の施設からの見学、実習生やボランティア受け入れ等、開かれた事業運営を図っているか	1 2	0	0	可能な限り他機関や他事業所からの見学、多数の学校からの実習やボランティア等を受け入れ、当センターでの取り組み等を知っていただく場面を設けます。
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	1 2	0	0	緊急時の対応や感染症対策のマニュアルは策定しています。保護者様に対して周知しきれっていない内容もあるので、すてつ通信等を活用し、周知していきます。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1 2	0	0	火災や地震等様々な場面を想定して、規定に従って避難訓練を行っています。引き続き、非常災害時に安全に避難できるよう、様々な状況を想定し、訓練を実施していきます。
	43 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1 2	0	0	当事業団や地域等で主催されている研修に参加し、状況に応じた対応を行えるようにしています。
	44 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画書に記載しているか	1 2	0	0	保護者様に事前に説明し、ご理解をいただいています。また、支援に応じて必要となる対応については、個別支援計画書への記載も行い、安心安全な保育を行っています。
	45 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	1 2	0	0	医療的な配慮等に関しては、入園時等に情報を収集し、看護師を中心として丁寧に聞き取りを行い、把握に努めています。
	46 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1 2	0	0	栄養士が中心となって聞き取りを行い、個々に応じた対応を引き続き行います。
	47 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1 2	0	0	センター内で発生後、報告書を作成し、全体周知しています。また、会議の場で対応等を協議し、再発防止につなげています。

# 児童発達支援 評価表(保護者様からの事業所評価)

作成:令和6年12月  
公表:令和7年 2月  
事業所名:こども発達支援センター

全保護者数:75名(重心:1名 / 医療:13名 / 福祉:61名)

回答数:72件(重心:1件 / 医療:12件 / 福祉:59件)  
割合:96%

※回答記載欄 上段:重心 中段:医療 下段:福祉

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	今後の取り組みについて	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動に合わせた スペースの確保や必要な 環境設定がされていると 思いますか	1	0	0	0		ご不便をおかけしております。スペースに関しては、活動の状況に応じて、その日の空き部屋を広く使用する等の工夫を心がけております。できる限り工夫しながら対応し、安心して通っていただけるようにしていきたいと思っておりますので、今後とも、ご理解ご協力をお願い致します。	
		12	0	0	0			
		55	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・扉の隙間で手が挟まらないように、クッション材が付けてあったり、床もクッションフロアになっている。</li> <li>・安心して走り回れる環境や玩具がある。</li> <li>・人数が6人以上になると部屋が狭くなり子供達が思い切り動けてない感じがします。</li> </ul>		
	2 職員の配置数や専門性は 満たされていると思いますか	1	0	0	0		職員の配置は法的な配置基準に基づいています。今後も安全に留意して保護者様のご協力を得ながら、一緒にお子さんの成長を育んでいきたいと思っております。	
		12	0	0	0	リハビリも専門的なアドバイスをいただき、助かっています。		
		55	3	1	0			
	3 保育室等の活動している空間は、本人にわかりやすい 構造化された環境になって いますか。また、障害の特性 に応じ、事業所の設備等は、 バリアフリー化や情報伝達等 への配慮が十分になされて いると思いますか	1	0	0	0		快適な空間となりますよう、日々改善しながら取り組んでいきたいと思っております。頂いたご意見を基に担任とも相談しながら、保育環境を工夫し、改善していきたいと思っておりますので、ご理解ご協力をお願い致します。 トイレに関しましては、PT室前のトイレに子供用小便器がありますので、そちらも利用が可能となっております。	
		12	0	0	0			
		55	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人用トイレのところにも子供用小便器がほしい</li> <li>・気が散るものがなくて集中しやすい</li> </ul>		
	4 保育室等活動している空間は、 清潔で、心地よく過ごせる 環境になっていますか。また、 施設の構造上、安全面に 配慮された空間になっている と思いますか	1	0	0	0		皆様が気持ちよく施設を利用していただけるように日々の清掃や整理を行っていますが、行き届いていない部分に関しまして不快な思いをさせてしまい申し訳ありません。今後も気持ちよく使用していただけますように一層の清掃と整理、消毒等を行っていき、快適な保育環境を保っていただけるように努めてまいりますので、安全面の配慮等、ご理解ご協力をお願い致します。	
		12	0	0	0			
		53	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・裸足で走り回ったりするときに滑りにくいのは良いと思いますが床で転んだときや滑り込んだときに痛そうに思います。</li> <li>・教室のほこりや、お手洗いの床の汚れ髪の毛が気になります。</li> <li>・テーブルやトイレマットなど、使用後は消毒スプレーで消毒してください。</li> <li>・トイレ使用後は消毒してください。危険な箇所には予防してください。安心しています。強いていけば仕方がないことはわかっていますがよだれや鼻水が感染面的に気になる時があります。</li> </ul>		
	5 (バス通園の方のみ) バスの利用に関して困 っていることはありませんか	0	0	0	0		当センターの通園に来られている方は広域にお住まいで、中でもバスを利用されている方は12月現在で13名いらっしゃいます。通園バスは、保育時間(9:30~12:30)に合わせた運行となっているため時間の兼ね合いで、停留所の場所等ご不便をおかけしておりますが、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。	
		1	1	0	2	使用していないため。		
		6	1	4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもバスで送迎して頂いて助かっています。</li> <li>・最寄りの駅が遠いです。</li> </ul>		
	6 適切な支援の提供	保護者のニーズや課題を把握した上で、個別支援計画書が作成されている と思いますか	1	0	0	0		引き続き、お子さんの現状及び課題を保護者の方と共有し、個別支援計画書を作成致します。また、日々の保育において、お子さんの様子を共有し、ニーズや課題についての話ができればと思っております。
			12	0	0	0		
			56	3	0	0	聞き取りや面談をよくしてもらえます。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	今後の取り組みについて
適切な支援の提供	個別支援計画書には、子どもの支援に必要な項目が選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか	1	0	0	0		引き続き、お子さんに応じた支援内容を設定致します。また、支援内容に関して日々の保育の際にも話ができればと思っております。
		12	0	0	0		
		57	1	1	0		
	個別支援計画書に沿った支援が行われていると思いますか	1	0	0	0		個別支援計画書に記載している内容について、個別に説明をさせていただいております。わからない事や気になることがございましたら、遠慮なく担任にご相談ください。
		12	0	0	0		
		52	5	0	2		
	保育設定の内容や課題について説明がされていると思いますか	1	0	0	0		日々の保育の取り組みについて、説明をさせていただいております。必要な時は個別にも説明をさせていただきますので、分からないことや気になることは、遠慮なくご相談ください。
		12	0	0	0		
		56	2	1	0	・保育の後の先生との振り返りが毎回楽しみです。 ・全体に対しての狙いは伝えてくださっている。個人への狙いは保育中には説明がない。	
	活動内容が1人1人の子どもの特性に合わせて柔軟な工夫がされていると思いますか	1	0	0	0		集団での活動ということもあり、その日の活動が個々の興味やペースのタイミングと異なる時がありお子さんに応じた関わりが十分に行えていないことで、ご心配をおかけしています。参加が難しい活動であっても、目をあけて繰り返し行うことで興味を向け取り組みに向えるようにと計画しております。今後も個々の様子を把握し、活動に参加しやすい工夫をしながら保育を行います。声かけや、その日の個々の支援のねらいなど個別に説明をさせていただきますので、遠慮なくご相談ください。
		11	1	0	0		
		51	4	1	3	・保育の後の先生との振り返りを毎回楽しみにしています。どんな狙いを持って活動をしているのか、その結果子どもがどんな反応をし、それからどんな成長が見られるのか、場合によっては今後どんな援助が必要なのか、家庭でどう関わっていけばいいのか、など専門的な立場からのお話がかき、毎回とてもありがたいなあとかんじています。 ・個人差があるので、同じ活動が難しい場面があります。 ・よくみてくれて声かけも上手い。 ・一人ひとりの特性に合わせて、案内して下さっている。 ・ボールプール等子供があまり興味を示さないときに、どのように声かけを行えばよいかわからない。	
	体調不良や用事等で保育を欠席された際に、別日に振り替えて保育を受けられる事を知っていますか	1	0	0	0		急な欠席の際であっても、別日に保育を振り替えていただくことが可能なこともありますので、担任にご相談ください。また、欠席時対応加算につきましては、法に基づいた対応となっておりますので、ご理解ご協力をお願い致します。
		12	0	0	0		
37		4	16	2	・予めわかっている用事はその保育日から休日を除く3日以内に欠席届を提出の上振り替えが可能であることは知っているが、当日の急な欠席が別日に振り替えられるならそうしたい。 ・三日前に連絡しないと欠席にできないのが不便。急な病気でも料金発生することに困っている。		
保育の振り替えを希望する際に、土曜日の選択肢があれば、土曜日に利用しようと思いますか。	0	0	1	0		土曜日の利用に関しては現在は行っていませんが、今後検討してまいります。	
	6	5	1	0	利用したいが土曜日はきょうだいが在宅しているため、療育後の休息が平日に比べ十分に取れないことが心配。		
	26	8	22	3			
職員に子どもの嫌がる行為を強要されていると感じることがありませんか。※感じる事がない場合は「はい」をお選びください。	1	0	0	0		子どもさんにとって嫌だと感じる行為とならないように、日々丁寧なかかわりに努めております。担当の職員で保育をさせていただいておりますが、不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。日々の保育の中で相談しやすい状況を心掛けてまいりますので、遠慮なく相談いただくと幸いです。今後も、個々のお子さんの様子を把握し、保護者の方々にも安心して通っていただけますよう、引き続き、丁寧な支援を行ってまいりますので、よろしく願ひ致します。	
	10	0	2	0	苦手な職員がいます。声をかけるタイミングや関わり過ぎる等、関わり方を変えてほしい。担当を変えてほしい。我が子には少しでもおのびのびと過ごしてほしいので、妨げにならないでほしい。		
	56	2	1	0			
子どもや保護者に対して、命令口調や威圧的な言動はありませんか ※ない場合は「はい」をお選びください。	1	0	0	0		引き続き、安心して通っていただけますように、丁寧な口調や言動に努めてまいります。	
	11	0	1	0			
	57	1	1	0	威圧的な言葉ではなく、いつも寄り添った声かけをしていただけて、とても心強いです。		

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	今後の取り組みについて
適切な支援の提供	15 保育の開始、終了時間が守られていると思いますか	1	0	0	0		時間を守れていない日もある為、保育の開始及び終了時間を守りながら保育を行ってまいります。
		12	0	0	0		
		57	1	1	0		
	16 サービスを提供するにあたり、職員間で情報共有がなされていると思いますか	1	0	0	0		引き続き、職員間で情報を共有し、よりよいサービス提供ができるよう心がけてまいります。
		11	1	0	0		
		54	3	0	2		
	17 当センターの職員が子ども達が通っている保育所や認定こども園、幼稚園の職員と情報共有し、支援に努めていることを知っていますか	0	0	0	1		引き続き、当センターの保育所等訪問支援事業を利用されている方や並行通園のお子さんを中心に、通われている園に訪問したり、担当の先生方に当センターに来所していただいたりする等、連携を図ってまいります。
		9	0	1	2		
		54	0	2	3	保育園の先生方と交流されています。	
保護者への説明	18 事業所と契約を締結する際に当たり、契約書、重要事項説明書、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか	1	0	0	0		引き続き、丁寧かつ分かりやすい説明を心がけてまいります。
		12	0	0	0		
		57	2	0	0		
	19 個別支援計画書を示しながら、支援内容の説明がなされましたか	1	0	0	0		引き続き、丁寧かつわかりやすい説明を行います。ご質問等ありましたら、遠慮なくお伝えください。
		12	0	0	0		
		58	1	0	0		
	20 保護者に対して保護者支援(学習会等)が行われていますか	0	0	0	1		年間行事予定の確認ありがとうございます。あらかじめ決まっている予定以外に、その都度お知らせする保護者支援等の予定があります。その際のお伝えが遅くなり、日程の調整などご迷惑をおかけして申し訳ございません。今後は、早めにお伝えするように努めてまいります。
		11	0	0	1	保護者支援等の日程をもう少し早めに教えてほしい。(年間スケジュールに記載されていないもの)	
		52	3	1	3	・不安なことが多いので増やしていただくと有難いです。 ・些細なこともよく相談させてもらっています。	
21 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていますか	1	0	0	0		日頃より、お子さんの様子が共通理解となるように時間を確保し、保護者の方々とお子さんの様子をお話できればと思っております。解決策に至らないこともありますが、色々な視点で一緒に考え、お子さんの成長を育んでまいります。	
	11	1	0	0			
	56	2	0	1	・共通認識はあるが、解決策は講じられない。 ・相談しやすくありがたい。		
22 定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか	1	0	0	0		個別支援計画書作成のタイミングで定期的に面談を行っています。必要に応じて時間を確保しての面談をさせていただきます。今後も保護者の方々とお話をさせていただく時間を確保し、よりよい支援につなげてまいります。気になる事など遠慮なくご相談ください。	
	10	2	0	0	個別支援計画書の説明以外では、あまり面談を実施されるイメージは無い。		
	56	2	1	0			
23 保護者同士の連携や交流に対して支援が行われていると思いますか	1	0	0	0		親子通園の取り組みとして、今年度も引き続き、短い時間ではございますが、午後の保護者支援やクラス懇談の後に保護者交流の時間を確保しております。今年度から再開した給食試食会ではクラス単位で会食ができる場となっています。少しでも保護者同志の交流時間が確保できるよう、検討してまいります。	
	12	0	0	0	クラス懇談で時間を設定してもらって交流できたのはよかった。		
	42	8	2	7	・支援されているとは思いますが、参加任意の保護者交流の機会がもう少し増えたら嬉しいです。 ・親同士の交流の場がもっとあればと思います。 ・保護者だけで交流出来るような時間を定期的に設けて頂けたら嬉しいです。		
24 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制(時間の確保のしやすさや環境設定)への配慮がなされていると思いますか。また、相談内容に対して適切に周知・説明され、迅速かつ個別に応じた対応がされていると思いますか	1	0	0	0		引き続き、保護者の方々の相談や申し入れについて、意向を伺いながら、対応させていただきますので、遠慮なくお声がけください。	
	11	0	1	0			
	52	4	0	3			



区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	今後の取り組みについて
保護者への説明	口頭での連絡(情報伝達)や配布物、掲示物、ホームページ・ブログ等で、活動概要や行事予定等の情報や業務に関する自己評価の結果を発信されていると思いますか	1	0	0	0		クラスの予定等は、事前に掲示するように心がけております。掲示後は、携帯電話等で写真にとって頂くことは可能となりますので、活用しやすい方法での対応をお願い致します。 また、口頭での連絡のみにならないようにしながら、全ての方に伝わるよう、今後は気を付けてまいります。引き続き、便りやブログ、インスタグラム等でも発信をしてまいりますので、どうぞご覧ください。
		11	0	0	1	口頭連絡は受けていない時もある。タイミング等、言える時にその場にいる人にだけ言っているイメージ。	
		47	2	1	9	情報等は受け取ってますが、自己評価の結果はわかりません。	
	個人情報の取扱いに十分注意されていると思いますか	1	0	0	0		引き続き、細心の注意を払ってまいります。
		12	0	0	0		
		50	2	0	7		
	職員の言葉遣いや挨拶は丁寧であると思われますか	1	0	0	0		引き続き、丁寧な言葉使いを心掛けてまいります。
		12	0	0	0		
		59	0	0	0		
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていると思いますか	0	0	0	1		・各種マニュアルを策定していることは、契約の際に伝えさせていただいております。防犯マニュアルについても、改めてお知らせ致します。 ・対応を要する事が発生した場合は、各マニュアルに沿って対応しております。また、マニュアルの内容も年に1回見直しを行い、安全かつ安心して保育が行えるようにしております。
		8	0	2	2	特に防犯マニュアルは知らない。	
		52	2	0	5		
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると思いますか	0	0	0	1		・火災及び地震発生を想定して、定期的に避難訓練を実施しております。
		10	1	0	1		
		53	1	0	5	しっかり訓練されていてすばらしい。	
満足度	子どもは通園を楽しみにしていると思いますか	1	0	0	0		今後も、お子さんが楽しみに通っていただけますように、様々な工夫や配慮を行ってまいります。
		11	0	0	1		
		51	7	0	1	・とても楽しみにしています。 ・めちやくちや楽しみにしています！	
	事業所の支援に満足していますか	1	0	0	0		満足していただける事業所となるよう、職員の研修等で専門性の向上に努め、引き続きお子さんの成長が育める保育や支援を行っていきたく思います。また、保護者の方々が安心して通っていただける事業所であり続けてまいります。
		12	0	0	0		
		55	4	0	0		

◎引き続き、通園部門以外のサービス内容について回答をお願いします

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見 ①重心②医療③福祉
適切な支援の提供	下記の内容が、子どもの発達に応じた治療になっていると思いますか	該当者以外の方は空欄				
	32 PT(理学療法)	25	2	1	4	③子供がPTを嫌がるため、楽しめるような工夫をしてくださっている
	33 OT(作業療法)	40	0	0	3	③保育と連携していてサポートが手厚い ③まだ受けていないです
	34 ST(言語聴覚療法)	43	3	0	5	③最近はじめたばかりなのでまだよく分かりません。でも子どもにあわせてゆっくり進めていただけているのはありがたいなあと思います。予約者が多いのは理解していますが10ヶ月と言わず、長い支援が受けられるようになればいいなあと思います。 ③保育と連携していてサポートが手厚い ③まだ受けていないです
	下記の場合で、治療内容や検査について分かりやすい説明がありますか。また、必要な情報が得られていますか	該当者以外の方は空欄				
	35 PT(理学療法)	26	1	1	5	③自宅でも取り組みやすい内容を考えてくださっている
	36 OT(作業療法)	35	3	0	4	
	37 ST(言語聴覚療法)	40	4	0	6	③もう少し回数が欲しいです
	38 心理(発達検査)	24	2	0	9	③発達検査待ちが非常に長すぎる。
	39 診察	59	8	0	1	②セラピストの先生が伝えておくとおっしゃっていた内容が実際には伝わっていないと感じることが多い。(連絡されていても診察側で読んでおられない、など。)診察でこちらが一から言うことになり、こちらが専門的に上手く言えないのでお願いしているのに、時間枠の関係もあり、話が進まない、まとまらない回も多く、しんどく感じる。
	40 はあとらっぷ(相談支援事業)	59	1	0	4	③すごく親身になってくれる ③訪問介護への支援を迅速に進めてくださった
	下記の場合で、相談ができていますか	該当者以外の方は空欄				
	41 PT(理学療法)	25	1	1	4	
	42 OT(作業療法)	36	0	0	3	
	43 ST(言語聴覚療法)	42	1	1	3	
	44 診察	63	3	0	0	
45 はあとらっぷ(相談支援事業)	60	2	0	0		

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達支援センター放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	令和6年7月9日		～ 令和6年8月2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43名	(回答者数) 41名
○従業者評価実施期間	令和6年7月9日		～ 令和6年8月2日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年8月30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学校生活等での集団活動や友だちとの関わりの上で難しさや困り感を持つ子どもや、様々な事に対する不安が高く不安との向き合い方に難しさを持つ子どもに対して、SST(ソーシャルスキルトレーニング)等を用いながら集団活動の中で療育を行っている。	子どもの様子や課題に応じたクラス編成を行い、集団活動の中で自己発揮できる環境設定をしている。また、活動を通して適切な自己理解や表出スキルを実践できるように職員複数名で活動プログラムについて、検討して実施している。	これまで培ってきた活動内容と合わせて、不登校や不安、自信の無さがある児童に対して、認知面にアプローチする活動内容を検討、試行していき、新しいプログラムを作っていく。
2	こども発達支援センター診療所の担当医師と情報共有等の連携をして支援している。	こども発達支援センター診療所の職員との会議を定例開催し、SST実施内容の確認・検討や放課後等デイサービス利用児童の情報共有を行っている。また、適宜、診療所、放課後等デイサービス間で聞き取った情報や配慮事項等の共有を行っている。	こども発達支援センター診療所との情報共有等を継続して医療との連携、保育所等訪問支援を通して、教育との連携した支援を行っている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常災害が緊急時の対応についての周知	非常災害や緊急時の対応を事業所のしおりに掲載し、オリエンテーションで説明することや、各種マニュアルや災害ハザードマップをご利用者が手に取ってみることができるように置いているが周知できていない。	災害等の発生に備え、丁寧に周知・説明を行うとともに、ご利用者や家族等の求めに応じて自由に閲覧できるよう掲示の仕方を工夫する。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表: 令和6年10月  
事業所名: こども発達支援センター放課後等デイサービス

全保護者数: 43名 回答数: 41名 割合: 95.3%

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	今後の取り組み
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか	35	4	2	0	・プレイルームが1つなので、1グループで活動される場合は十分に確保されていると感じます。 ・活動スペースが十分に保たれているとともに、利用児童同士のパーソナルスペースも十分間隔が取れるような空間が設けられている。 ・クラスの組み合わせによっては、もう一部屋あればなお良いと思います。 ・プレイルームの高さが低いし、狭い様に思う。	スペースに限りはありますが、人数、目的に合わせた部屋の使い方に配慮し、これまでと同様に、子ども達の活動と安全が保障できるように努めていきます。
	2 職員の配置数や子ども達への関わりは十分だと思えますか	36	3	0	2	・とても手厚くして頂いています。 ・原則、1対1になるように職員体制が調整されているので、利用児童のその時々での気持ちの変化に見逃さず対応できるようになっており、とても丁寧で支援が充実している。	これまでと同様に、法的な配置基準に基づき、適切なサービス提供体制を確保していきます。また、より良い支援となるように研鑽に努めていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや段差などバリアフリー化の配慮が適切になされていると思いますか	36	2	0	3	・障害特性及び行動に課題のある利用児童に対して対応できるように、設備面においてもバリアフリー化が行われている。	今後も、子ども達にとって安全で過ごしやすい環境となるよう努めていきます。
	4 清潔で心地よく過ごせる環境や安全面に配慮された空間になっていると思いますか	41	0	0	0	・清潔な活動空間が保たれている。また、防犯上の観点から一部また一時的に扉の施錠を行う際にも、保護者等に書面を通じて説明が行われている。	今後も安全に配慮しながら心地よく過ごせる環境を整えていきます。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題を把握した上で、個別支援計画が作成されていると思いますか	40	1	0	0	・こまめに確認しながら作成頂いています。 ・利用児童の障害特性、長所及び社会生活を見据えた保護者の意向等を踏まえて同計画書を作成されており、同計画書における具体的支援を行う際には、十分に説明が行われた上で支援が行われている。	今後も、保護者や子どもとの面談を行い、子どもの理解を深めた上で、個別支援計画書を作成していきます。
	6 活動内容が子ども達の特性や課題に合わせて柔軟な工夫がされていると思いますか	36	2	0	3	・とても柔軟に工夫して頂いていると思います。 ・年間を通じたプログラムが用意されているものの、個々の障害特性や、グループワークに参加する利用児童等の特徴等を捉えて柔軟な工夫がなされているなど、合理的配慮が行われている。	活動前後の打ち合わせと振り返りを行い、取り組みをよりよく発展し、個別の目標を到達できるように取り組んでいきます。
	7 当センター職員が、保護者の話や学校訪問等を通して、学校との連携や学校の情報をふまえた上で適切な支援に努めていると思いますか	33	3	0	5	・学校との連携をはじめ、同センターにおいてはかかりつけ医師とも連携を図り、利用児童の情報共有及び意見交換がなされ、適切に支援が行われるように緊密な連携体制が整えられている。	保護者の話や学校訪問等を通して情報共有を行うと共に、保護者に丁寧な説明を努めていきます。
	8 職員に子どもの嫌がる行為を強要されていると感じる事はありませんか	40	0	0	1	・サービス利用後に必ず本日の活動内容及び本人の様子について引継ぎの時間が確保されており、サービスの透明性が確保されている。また、利用児童本人から嫌がる行為を強要されたことがあるか確認したところ、嫌なことはされていない。と答えている。	今後も職員間で、対応方法を確認し、研修等に参加する等、子どもへの関わり方の向上に努めていきます。
	9 子どもや保護者に対して、命令口調や威圧的な言動はありませんか	40	0	0	1	・いずれの職員も傾聴姿勢で、安心して相談ができています。命令口調や威圧的な言動は見たことがない。	
	10 放課後等デイサービスの開始、終了時間が守られていると思いますか	40	0	0	1	・利用開始時には利用児童に分かりやすい時間やスケジュールを示した後サービスを開始・終了している。利用児童個々のペースを大切にしながらも、利用時間はしっかり厳守されている。	開始、終了時間厳守を意識して取り組みながら、子どもの様子に合わせて柔軟に対応していきます。
11 サービスを提供するにあたり、職員間で必要な情報が共有されていると思いますか	32	1	0	8	・情報共有及び意見交換がなされており、安心してサービスを利用できている。	引き続き活動を行う上で、必要となる情報については職員間で共有しながら支援していきます。	

保護者への説明等	12	事業所と契約を締結するに当たり、契約書、重要事項説明書、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか	41	0	0	0	・契約の締結時においては、必要な書類を準備の上、説明に必要な時間と場所を確保した上で丁寧に説明がなされており、質問に対しては繰り返し説明が行われている。	通所開始前の説明会、契約時の説明等を通じて丁寧な説明に努めています。ご質問等ございましたらご相談ください。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていると思いますか	38	3	0	0	・丁寧にして下さっていると思います。 ・個別支援計画におけるモニタリングのほか、日々の変化等についても共通理解の上、同センターと保護者が協同して本人の成長を見守っている感覚を得られている。	今後も、活動後の保護者への伝達時間の中で情報共有を図ると共に、定期的な面談等を行います。
	14	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか	35	4	0	2	・保護者が受け止めやすいように助言がなされている。また、保護者に必要と思われる研修・講演の案内等がなされており、育児や将来に不安を抱える保護者が前向きな気付きを得られるように配慮されている。	今後も、定期的な面談や保護者からの相談の中で、保護者と一緒にご子どもの関わり方について考えていきます。また、保護者支援として外部講師による学習会を実施しています。
	15	保護者同士が話したり相談したりできる環境やそのような場が作られていると思いますか	34	5	0	2	・同センターにおける保護者参観後に懇談会等を受け、保護者同士が円滑に意見交換が行えるきっかけになる環境が用意されている。	今年度は保護者同士の交流会を年6回予定しています。また、保護者参観(年2回)の日に合わせてクラス懇談も設定しています。
保護者への説明等	16	子どもや保護者からの相談や要望、苦情について、対応の体制(時間の確保のしやすさや環境設定)への配慮がなされていると思いますか。また、相談内容に対して適切に周知・説明され、迅速かつ個別に応じた対応をしていると思いますか	34	3	0	4	・来所者の目につきやすいセンター入り口付近に掲示板が設置されており、苦情の申し出やサービス評価の結果については公表されており、サービスの透明性が確保されている。また、各種研修を修了した専門性の高い職員が配置されており、適時、適切に周知・説明され、迅速かつ個別に応じた対応がなされている。	苦情、要望等がある際には、申し出先、連絡場所等の重要事項説明書に等に記載されている内容を丁寧に説明していきます。また相談や要望、苦情等に関するお話がある場合は丁寧に対応していきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか	35	4	0	2	・言葉のみに頼らず、必要に応じて写真や図画、色や文字の大きさなど工夫するなどの配慮が行われており、意思疎通や情報伝達が行われている。	今後も、プライバシーの保護に留意し、子どもや保護者に合わせたコミュニケーションとなるよう配慮していきます。
	18	連絡(配布物、掲示物、口頭説明等)で、活動内容やねらい、子どもの様子、今後の予定等の説明、自己評価の結果を発信していると思いますか	40	1	0	0	・簡潔で分かりやすく提示されている。	活動終了後に子どもの様子も交えながら活動のねらいや内容を伝え、予定等を連絡します。また自己評価についての説明や結果については館内の掲示とホームページの掲載にて発信します。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されていると思いますか	38	0	0	3	・保護者に対し、個人情報保護方針を示した上で個人情報の取扱いに十分注意されている。	今後とも個人情報の取り扱いについては十分注意し、保護者の了解を得ながら他機関との連携を行います。
	20	職員の言葉遣いや挨拶は丁寧であると思われますか	38	0	2	1	・挨拶は笑顔で丁寧で、とても好感が持てる。	不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。接遇に関する研修等を通じて一層の研鑽に努めます。
非常時等の対応	21	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていると思いますか	34	4	1	2	・妻が説明を受けていて、夫婦間で共有できていないだけかもしれません。	災害等の発生に備え、丁寧に周知・説明を行うとともに、ご利用者や家族等の求めに応じて自由に閲覧できるよう掲示の仕方を工夫する。
	22	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると思いますか	34	2	0	5	・おそらく防災訓練など行われているのかと思うのですが、分かりません。	子ども参加の避難訓練を各クラス1回実施して避難経路の確認をしています。11月に消防署を交えた訓練を実施予定です。
満足度	23	子どもは通所を楽しみにしていると思いますか	36	3	2	0	・本人からもいつも楽しみだと聞いています。安心して参加できている証拠だと思います。	今後も、楽しみながら子どもの課題に向けた取り組みが出来るよう、活動を設定していきます。
	24	事業所の支援に満足していますか	37	4	0	0	・とても丁寧に分かりやす。支援の意図も共感できる。 ・送迎制度を設けて欲しい。 ・いつも暖かく見守り、支援いただき感謝しております。ありがとうございます。	今後も、当事業所でできる支援を行っていきます。プログラムや個別支援計画の修正等がある際には、その都度、丁寧に説明していきます。

放課後等デイサービス自己評価表（職員による評価）

公表：令和6年10月  
事業所名：京都府立こども発達支援センター放課後等デイサービス

放課後等デイサービス職員の回答数 4名

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			・基準内の利用定員となるように配慮しています。
	2 職員の配置数は適切であるか	3	1		・SST活動を実施する上で最低限必要となる人員が放デイ担当職員で配置できるように努めます。
	3 生活空間は、子どもに分かりやすい環境になっているか。また、事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4			・スケジュールや約束事を掲示する等、クラスごとに子どもに合わせて環境設定しています。玄関までのスロープ設置と館内には段差がないようになっています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	4			・職員による活動前後の清掃、消毒等を行っています。また定期的な安全点検と大清掃、害虫駆除等を行っています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4			・クラスごとに活動プログラムを作成し、活動前に職員間で内容や個々への配慮点を確認するとともに、活動後には振り返りを行い、課題に対してどのような姿があったか総括しています。
	6 保護者等向けアンケートや評価表を活用する等により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			・保護者向けに実施したアンケートの結果や普段の保護者との話などから保護者の意向を把握し、事業所内で共有の上、今後の取り組みに繋げていきます。
	7 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			・昨年度実施した自己評価を館内の掲示板やホームページにて公開しています。今回の自己評価も同様に行います。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4			・当センターでは定期的に第三者評価を受診し、改善を行っています。(令和4年12月受診)
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			・職員個別に資格取得や業務に必要な知識やスキル習得のための研修会に適宜職員を派遣し、研鑽に努めています。また、法人内、所内の年間研修計画に基づいて、研修受講しています。
適切な 支援の 提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	4			・保護者と面談を行い、保護者の思い等を聞き取り、面談や活動中の子どもの様子を評価し、個別支援計画書を作成しています。また、職員間で計画書の目標及び支援内容について確認共有しています。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			・保護者との面談時には、聞き取る項目を示した用紙を使用しています。また公的な評価用紙を用いて子どもの姿を評価しています。
	12 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4			・様々な遊びや創作活動等の集団活動を通して、友だちと関わる楽しさを感じたり友だちとの関わり方等を知る取り組みを行っています。
	13 個別支援計画書に沿った支援が行われているか	4			・個別支援計画書に記載された内容に合わせた取り組みを行っています。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			・職員複数名で活動プログラムについて検討して実施しています。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			・活動プログラムが固定化しないようにグループ毎に毎回の活動を検討しています。
	16 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1		・平日と土曜日・長期休暇の日のそれぞれの通所時間に合わせて、活動プログラムを設定して取り組んでいます。
	17 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて個別支援計画書を作成しているか	4			・子どもの様子や課題に応じて集団を設定し、個別活動が必要な子どもには個別対応を行い、取り組み方法に合わせて個別支援計画書を作成している。
	18 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			・事前に、その日通所する子どもや活動内容、職員の動き等を検討、確認しています。
	19 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			・その日または後日に、活動時の子どもの様子や職員の動き等の気付いた点を確認しています。
	20 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			・日々記録を行い、子どもの様子から次回の活動や支援内容に繋げています。
21 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	4			・全ケース、半年に1回は見直しを行い、新たに個別支援計画書を作成しています。半年の期間内に見直しが必要なケースには、随時修正を行っています。	

関係機関や保護者との連携	22	障害児相談支援事業のサービス担当者会議、関係機関や施設との連携会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			・その子どもの情報や課題を把握している職員が参加するようにしています。	
	23	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換等）、連絡調整（トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			・保育所等訪問支援事業を併用していただくなど支援を強化し、放デイ職員が学校に訪問を行い、学校の先生と情報共有等を行っています。	
	24	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	/	/	/	/	・現在、医療的ケアが必要な子どもの受け入れを行っていません。怪我等で医療対応が必要な際には、当センター診療所と連携したり救急対応マニュアルに基づいて対応しています。
	25	通所前に利用していた相談支援事業所や障害福祉サービス事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4				・保護者を通じて他事業所での様子を聞き取り、必要に応じて他事業所の支援計画書を受け取っています。
	26	事業所を退所し次の障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4				・当事業所を終了する際には、それまでの子どもの様子や次の取組をまとめた書面を作成し、保護者に説明して手渡しています。
	27	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4				・当センター内にある診療所の担当医師や専門職からの助言を受けたり、所内研修を積極的に受講しています。また発達障害者支援センターと連携し、保護者学習会の開催や職員研修を実施しています。
	28	他機関・施設を合わせて利用されているケースに対して、保護者の話や訪問等を通して、連携や情報共有をした支援を行っているか	4				・保護者の話を聞いて、他施設での子どもの様子や取組について連携や情報共有を行っています。今後も他機関・施設とも連絡を取り合い情報共有を深めていきます。
	29	各市町の自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	4				・山城圏域内の自立支援協議会や障害児分野の会議などに出席し、地域の具体的な福祉ニーズを把握し、教育関係者、福祉関係者、行政関係者と連携した取り組みを行っています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4				・毎回の通所後には、その日の活動や子どもの様子を保護者に伝える時間を設定しています。定期的に保護者と面談を行う機会を作っています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して特別な支援を行っているか	4				・個人面談の中で、子どもの特性や関わり方等の話を行っている。保護者向けの学習会を7月と10月に実施しています。
保護者への説明責任等	32	重要事項説明書、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4				・通所開始前に見学や説明会を行い、支援内容等を説明しています。通所契約時に重要事項説明書や利用者負担等を説明する機会を設定しています。
	33	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4				・毎回の通所時に、保護者の悩みや相談を書いてもらえるようにしています。子ども達が通所する前の時間帯や土曜日等で保護者からの相談を受けています。
	34	保護者同士が話したり相談したりできる環境を作れているか	4				・保護者同士で話や相談が出来る交流会を年6回予定しています。また、保護者参観(年2回)の日に合わせてクラス懇談会も設定しています。
	35	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4				・苦情が出た際の対応体制を整備しています。保護者にも苦情がある場合の申し出先や連絡場所を重要事項説明書で説明するとともに、事業所内に掲示しています。
	36	定期的に保護者への伝達や会報発行等を行い、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4				・毎回の通所後に、活動概要や行事予定等を連絡している。年間の行事予定や特別な活動を行う際には、掲示及び書面に配布連絡も行っています。
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4				・保護者の了解を得るよう個人情報の取り扱いには留意しています。また持ち出す際には、氏名等の個人が特定される部分を削除しています。
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4				・子どもや保護者の様子に合わせたコミュニケーションとなるように配慮しています。
非常時等の対応	39	各市町の機関や地域の施設からの見学、実習生やボランティア受け入れ等、開かれた事業運営を図っているか	4				・他事業所からの見学や、近隣の大学等からの実習生やボランティアの受け入れを行い、当事業所での取組を広く知ってもらえるよう取り組んでいます。
	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4				・気象警報発令や災害等緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定しています。保護者にも見てもらえるよう、各部屋に各種マニュアルを冊子にして設置しています。
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4				・全9クラスそれぞれ年間1回は避難訓練を行えるように、年間の行事予定を決めて実施しています。
	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4				・虐待防止に関する研修会に全職員参加しています。当センター内で虐待防止委員会を設置し、組織的にも予防に努めています。
	43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、個別支援計画書に記載しているか	4				・拘束が必要な状況が想定される際は、事前に個別支援計画書に記載することとしています。また子どもの特性から身体拘束の必要性が高い場合には担当医師も含めた組織として検討を行えるようにしています。そのようなケースが出てきた際には、保護者への説明と個別支援計画書への記載を行うように努めていきます。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2			・食事提供を行っていないので、医師の指示書の確認までは行っていません。保護者からアレルギー等の保健に関する情報については聞き取り、個人ファイルに記載しています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4				・当センター内で発生したヒヤリハットに関して、報告書を作成し、全体周知や職員回覧、報告書をまとめて保管しています。また、当センターに事故防止検討委員会を設置し、月1回委員会を開催して報告と対策について協議することで、再発防止に努めています。

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援事業所はあとらっぷ		
○保護者評価実施期間	2024年12月9日		～ 2025年3月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	2025年2月27日		～ 2025年3月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○訪問先施設評価実施期間	2024年12月9日		～ 2025年3月7日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 16
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	セラピスト等、専門職と連携した支援体制	訪問直前に保護者から集団生活の場面での困りごとや状況について聞き取りを行い、必要に応じてセンター医師や専門職と相談して訪問支援を実施している。	専門職間の連携強化のための組織体制を整え、チームアプローチを推進していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各種研修会の取り組み内容や地域福祉の情報が保護者に届いていない。	地域情報や研修等、保護者が知りたい情報をタイムリーに提供できていない。情報発信の機会が少ない。	センター利用者のニーズに応じた学習会や講演会の企画及び保護者支援のさらなる充実 興味関心が持てるような、SNSを活用した情報発信



公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 保育所等訪問支援事業所はあとらっぷ

公表日 2025年 3月 21日

利用児童数 24名

回収数 9名

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	プライバシーに配慮された相談室等が整えられていますか。	7	1	0	1		個人情報を話す場合は、保護者の了解を取ったり、別室で対応をいたします。
	2	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	9	0	0	0		今後も訪問前の面談等でお子さんの困りごとを確認した上で、訪問日時の調整をいたします。
	3	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	9	0	0	0		これまでと同様に、法的な配置基準に基づき、適切なサービス提供体制を確保していきます。
適切 な 支 援 の 提 供	4	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題に基づき具体的な支援内容が設定された保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9	0	0	0		今後も保護者との面談を行い、お子さんへの理解を深めた上で、個別支援計画書を作成していきます。
	5	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）は、訪問先施設の様子が、担任等の話に合わせた内容になっていると思いますか。	9	0	0	0		個別支援計画書については、訪問先の担任等と確認し、必要に応じて支援内容の検討をしていきます。
	6	子どものことを十分に理解し、保育所等訪問支援計画に沿った適切な訪問支援が受けられていると思いますか。	7	0	1	1		個別支援計画書の内容に沿った支援内容を確認の上、訪問支援を実施いたします。
	7	保育所等訪問支援を実施した際、訪問先施設と必要な情報共有や子どもへの支援相談が行われていると思いますか。	7	0	2	0	・訪問いただいたお陰で、娘の支援についての学校とのやり取りが改善に向かえそうです。ありがとうございました。	今後も訪問先の職員と対応方法を確認し、研修等に参加する等、子どもへの関わり方の向上に努めていきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	8	保育所等訪問支援利用契約を締結するに当たり、契約書、重要事項説明書、利用者負担等について説明がありましたか。	8	0	0	1		契約時に丁寧な説明に努めていきます。ご質問等ございましたらご相談ください。
	9	訪問支援の目的や支援内容の説明がありましたか。	9	0	0	0		保護者からの依頼に基づき訪問支援を実施いたします。
	10	こども発達支援センターでは、家族等も参加できる研修会を開催したり、情報提供の機会等が行なわれていると思いますか。	4	1	0	4		ご利用いただいている通所事業や診療所とも連携しながら学習会の企画や地域の福祉の情報をお伝えします。
	11	訪問支援実施前には担当者とお子さんの様子、状況、課題について共有できていると思いますか。	9	0	0	0		訪問を実施する上で必要となる情報については職員間で共有しながら支援していきます。
	12	訪問先施設での子どもの困り事などについて、面談や助言等の支援を行っていると思いますか。	9	0	0	0		訪問の際にクラス担任や関係職員とカンファレンスを実施します。
	13	子どもや家族からの相談や要望、苦情の申し入れについて、対応の体制整備するとともに、窓口があることについて説明、案内掲示する対応をしていますか。	6	0	0	3		苦情、要望等がある際には、申し出先、連絡場所等の重要事項説明書に記載されている内容を丁寧に説明していきます。また相談や要望、苦情等に関するお話がある場合は丁寧に対応していきます。
	14	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	0	0	0		日頃より、お子さんの様子が共通理解となるように時間を確保し、保護者の方々とお話しできればと思っております。
	15	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して訪問先施設の様子について報告、共有されていますか。	9	0	0	0	・良くわからなかった学校の考えなどが、間を挟んで貰うことで対応しやすくなりました。	訪問後に訪問先施設の様子やカンファレンスの内容について共有させていただきます。
16	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	1	0	2		必要なマニュアルの整備、職員周知に努め、個人情報の取り扱いに留意して訪問支援を実施していきます。	
非 常 時 の 対 応	17	訪問支援時に子どもの事故やケガ、健康状態の急変が生じた場合は、訪問先施設と連携して必要な対処がされると思いますか。	6	1	0	2		訪問時にお子さんの異変があった場合は、訪問先と連携して必要な措置を講じます。
満 足 度	18	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	8	1	0	0		お子さんの状態に応じて、訪問支援の実施方法を保護者、訪問先施設と相談して対応します。
	19	こども発達支援センターの訪問支援に満足していますか。	9	0	0	0		今後も保護者、訪問先施設と連携強化に努め、お子さんの生活環境を整えていきます。

事業所名		公表日				2025年 3月 21日	
保育所等訪問支援はあとらっぷ		対象数		24施設		回収数 16施設	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	16	0	0		<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体例を出しつつ、教えて下さったのでわかりやすかったです。</li> <li>・わかりやすかった。</li> <li>・「笑っている時に困っていることがある」など、子どもの理解につながる話が聞けた。</li> <li>・子どもの特性や親の様子をよくとらえているので納得するお話が多かった。</li> <li>・園の姿、ステップでの姿など具体的に出し合い共有ができました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き訪問先施設の意向を確認しながら子どもへの理解や特性を踏まえた支援方法や関わり方のご提案をさせていただきます。</li> </ul>	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	15	1	0		<ul style="list-style-type: none"> <li>・満足している。</li> <li>・適切な助言やご意見をいただいた。</li> <li>・この姿は、こういう意味があるのかなど、共に考えられました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の資格取得の推奨と業務の必要な知識やスキル習得のための研修会に適宜職員を派遣し、研鑽に努めます。</li> </ul>	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	16	0	0		<ul style="list-style-type: none"> <li>・回答していただいた。</li> <li>・子どもの困り感など、相談にしっかり答えていただいた。</li> <li>・ステップではどのような姿なのかなど、色々と教えて頂きました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所等訪問支援の実施後にカンファレンスを行い情報共有や相談質問に応じていきます。</li> </ul>	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	12	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こちらの悩みを聞いていただけて思いも伝えることができ、ありがたかった。</li> <li>・軽減されました。また、母側の気持ちも伝えて下さったので、今後の母親に対する関わり方も考えていこうと思いました。</li> <li>・あまり変わらない。</li> <li>・共感、共有できることで、どのような対応をされているのかなど分かりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもとの関わりの中で困っていること等を丁寧に把握した上で保育や教育等を行う際の難しさについて一緒に整理させていただき、子どもの生活や成長発達を支えられるよう、今後も連携構築に努めていきます。</li> </ul>	
5 事業所からの支援に満足していますか。	14	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育・園での様子をお互い共有する事で、これからの支援の方向性を統一できたので良かったです。</li> <li>・熱心に保育を見ていただき、適切な助言もいただき大変ありがたいのですが、訪問の時間帯を話し合いも含めて午前中に終了していただくとありがたいです。</li> <li>・概ね満足。</li> <li>・年に数回などもう少し、来て頂けると、もっと密に話せるかと思いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問先施設との伝え合いを通して、発達も状況やニーズについて共通理解を持ちつつ、訪問回数調整、支援環境や対応について協議していきます。</li> </ul>	
<p>その他のご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも丁寧に話を聞いてくださりありがとうございます。</li> <li>・全ての項目に通じるのですが、園だけでは把握しきれない保護者の思いや様子などを詳しく教えていただけることが、保護者支援においてとてもありがたいと感じています。保護者の方と親身に関わられている中で園からの願いや支援の意図等についても保護者の方にわかりやすく伝えていただいていることが共通理解につながっているように思います。</li> <li>・いつも連携させていただきましてありがとうございます。</li> <li>・すてっぷでの様子もお聞きできたり、とても良かったです。ありがとうございました。</li> <li>・お母さんの話を聞かせてもらってよかった。今後も連携をとっていきたい。</li> <li>・学校内外の様子を交流しながら、本見の見取りを行うことで、支援の仕方がはっきりしました。ありがとうございました。</li> <li>・懇談で就学前のお話も聞けて良かったですが、訪問の目的が少しわかりにくかったです。</li> </ul>					<p>ご意見を踏まえた対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も子どもたちが過ごす保育、教育等の集団生活の場において、集団の中で生じている子どもの困りごとやそれを取り巻く環境について訪問先施設の先生方と共通理解を持ちながら、子どもたちが安心して楽しく集団生活を送ることができるよう支援します。</li> </ul>		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		保育所等訪問支援事業所はあとらっぷ		公表日 2025年 3月 21日		
0	0	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
体制整備	1	訪問支援に使用する用具・備品（車両、撮影機器など）は適切であるか。	7		訪問に使用する車両については、法定点検を行い安全に訪問支援を実施します。訪問先の了解のもと、必要に応じて動画撮影を行い、センター専門職種と共有して、支援方法について協議の上、支援しています。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	訪問支援を実施する上で必要となる人員を配置できるように努めます。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	2	アンケートの評価内容やご意見を事業所内で共有の上、今後の取り組みに繋げていきます。	関係する職員の意見を広く聴衆して、業務改善を行っていきます。
	4	保護者等向けアンケートや評価表を活用する等により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	6	1	保護者向けに実施したアンケートの結果や普段の保護者との話などから保護者の意向を把握し、事業所内で共有の上、今後の取り組みに繋げていきます。	
	5	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	1	当センターでは定期的に第三者評価を受診し、改善を行っています。（令和4年12月受診）また、毎年、第三者項目に沿った自己評価を行い業務の見直しを図っています。	
	6	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	1	職員個別に資格取得や業務に必要な知識やスキル習得のための研修会に適宜職員を派遣し、研鑽に努めています。また、法人内、所内の年間研修計画に基づいて、研修受講しています。	
適切な支援の提供	7	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	7		保護者と面談を行い、保護者の思い等を聞き取り、面談や活動中の子どもの様子を評価し、個別支援計画書を作成しています。また、職員間で計画書の目標及び支援内容について確認共有しています。	
	8	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	1	保護者との面談を行い、お子さんへの理解を深めた上で、個別支援計画書を作成していきます。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の状況や子どもの様子、担任等の話に合わせた内容になっているか。	7		個別支援計画書については、今後、訪問先の担任等と確認し、必要に応じて支援内容の検討をしていきます。	
	10	こどもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	4	3	保護者との面談時には、訪問先施設での様子やご意向を確認しています。	標準化されたアセスメントツールについて検討していきます。
	11	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5	2	訪問先施設と共にお子さんの発達・成長を確認しながら保育所や教育等の集団生活の場で安全・安心に過ごすことができるように支援します。	全ての訪問支援員に保育所等訪問支援ガイドラインの内容を周知の上、支援を実施していきます。
	12	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		訪問時を実施する上で必要になる情報については、職員間で共有しながら支援していきます。	
	13	支援終了後には、職員間で必ずその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		訪問時の様子については、関係職員と共有して、報告書に取りまとめ、保護者と訪問時の様子や訪問先職員との面談内容を共有しています。	
	14	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	7		訪問先施設に訪問を依頼する際に目的等を確認の上、支援内容の調整を行っています。	
15	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		毎回、報告書に取りまとめ、職員間で共有しています。		
16	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	2	保護者の意向確認を行って作成した保育所等訪問支援計画書については、訪問依頼があった際に確認しています。	訪問先施設の職員とも支援内容の共有を行い、必要に応じて保育所等訪問支援計画の見直しを行います。	

関係機関や保護者との連携	17	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		保育所等訪問支援の実施については、個人情報に留意して、市町村、教育委員会など、関係機関とも主旨説明し、理解を得た上で行っていきます。		
	18	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7		適宜、保育所や学校等での情報や保護者の思いを市教育委員会と共有しながら相互理解を図り、連携している。		
	19	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	6	1		当センター内にある診療所の担当医師や専門職からの助言を受けたり、所内研修を積極的に受講しています。	
	20	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7			山城圏域内の自立支援協議会や障害児分野の会議などに出席し、地域の具体的な福祉ニーズを把握し、教育関係者、福祉関係者、行政関係者と連携した取り組みを行っています。	
	21	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7			通園・通所されている時の子どもの様子を保護者と確認しながら定期的に保護者と面談を行う機会を作っています。	
	22	こども発達支援センターでは、家族等も参加出来る研修会を開催したり、情報提供の機会等を設けているか。	7			ご利用されている通所事業での適宜学習会の開催や情報伝達が行える交流会等を実施しています。	
保護者への説明等	23	重要事項説明書、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			契約時に重要事項説明書や利用者負担等を説明する機会を設定しています。	
	24	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	7			年度初めに該当する訪問先施設や市町村教育委員会、福祉課へ依頼文を送付して主旨理解をしていただいた上で訪問支援を実施しています。	
	25	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点等を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			今後も保護者との面談を行い、お子さんへの理解を深めた上で、個別支援計画書を作成していきます。	
	26	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7			保育所等訪問支援計画書の説明・同意をいただいています。	
	27	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			お子さんに関わっている職員が適宜、相談に応じるようにしています。	
	28	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			ご意見やご要望に関する対応体制を整備しています。また苦情がある場合の申し出先や連絡場所を重要事項説明書で説明するとともに、事業所内に掲示しています。	
	29	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			保護者の了解を得るよう個人情報の取り扱いには留意しています。また持ち出す際には、マニュアルを遵守し、氏名等の個人が特定される部分を削除しています。	
	30	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			子どもや保護者の様子に合わせたコミュニケーションとなるように配慮しています。	
	31	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7			日常から関係づくりを行い、必要に応じて担当者が相談対応をしています。	
	32	保育所等訪問支援の際に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	7			訪問の際にクラス担任や関係職員とカンファレンスを実施しています。	
非常時の	33	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	7			訪問後に訪問先施設での様子やカンファレンスの内容について共有しています。	
	34	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			通園、通所施設にて火災や地震を想定した避難訓練について、年間の行事予定を決めて実施しています。	
	35	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			当センター内で発生したヒヤリハットに関して、報告書を作成し、全体周知や職員回覧、報告書をまとめて保管しています。また、当センターに事故防止検討委員会を設置し、月1回委員会を開催して報告と対策について協議することで、再発防止に努めています。	

対応	36	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	虐待防止に関する研修会に全職員参加しています。当センター内で虐待防止委員会を設置し、組織的にも予防に努めています。	
	37	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援支援計画書に記載しているか。	7	子どもの特性から身体拘束の必要性が高い場合にはセンター内の委員会の中で検討を行えるようにしています。そのようなケースが出てきた際には、保護者への説明と個別支援計画書への記載を行うように努めています。	